【PRB-EVA103L66 取扱説明書】

○　本製品は下記ボードを組み合せてお使いください。

表 1 ボードの組み合せ

	MN103L66/L70/L74	MN103L67/L71/L75	MN103L68/L72/L76/L78	MN103L69/L73/L77/L79
EVA ボード	PRB-EVA103L66			
アダプタボード	PRB-ADP103L-100-05	PRB-ADP103L-128-04	PRB-ADP103L-144-02	PRB-ADP103L-176-02
ダミーボード	PRB-DMY103L28			

※ターゲット接続時はアダプタボードを、ICE 単体動作時はダミーボードを接続します。
※最高動作周波数： 40MHz(標準版 ICE)、48MHz(高速版 ICE)
※標準版 ICE は、ROM 容量が 2048KB までしか対応していません。

○　本製品のオプションスイッチについて
本製品の概観図を 図１ に示します。オプションスイッチ 3(SW3)は 表 2 の通り設定してください。

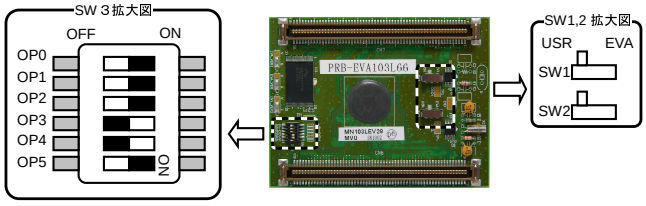

図 1 各種スイッチ

表 2 オプションスイッチ 3(SW3)設定

OP 番号	L66	L70	L74
OP0	ON		
OP1	OFF	ON	ON
OP2	ON	OFF	ON
OP3	OFF		
OP4	OFF		
OP5	OFF		

OP 番号	L67	L71	L75
OP0	ON		
OP1	OFF	ON	ON
OP2	ON	OFF	ON
OP3	ON		
OP4	OFF		
OP5	OFF		

OP 番号	L68	L72	L76	L78
OP0	ON			
OP1	OFF	ON	ON	OFF
OP2	ON	OFF	ON	OFF
OP3	OFF			
OP4	ON			
OP5	OFF			

OP 番号	L69	L73	L77	L79
OP0	ON			
OP1	OFF	ON	ON	OFF
OP2	ON	OFF	ON	OFF
OP3	ON			
OP4	ON			
OP5	OFF			

オプションスイッチ 1,2(SW1,2)はインサーキットエミュレータに供給するクロック切替えに使用します。

- OSCI/OSCO 切替えスイッチ (SW1)、XI/XO 切替えスイッチ (SW2)

USR　：　ターゲットボード上の発振回路を使用します。
EVA　：　本製品の発振回路を使用します。

ターゲットボードからインサーキットエミュレータに供給するクロックの振幅が十分ではない、あるいはクロックにノイズが乗っているなどでエミュレータが正常に動作しない場合に、本製品の発振回路を使用してインサーキットエミュレータを動作させることができます。

本製品の発振回路を 図２ に示します。図中の未実装部品は、ご使用条件に応じて実装してください。

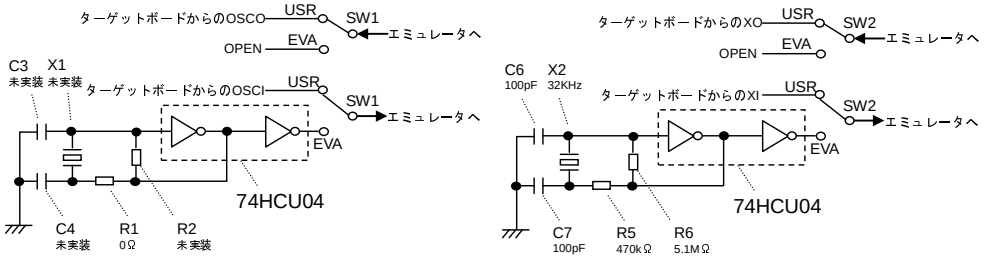

図 2 発振回路

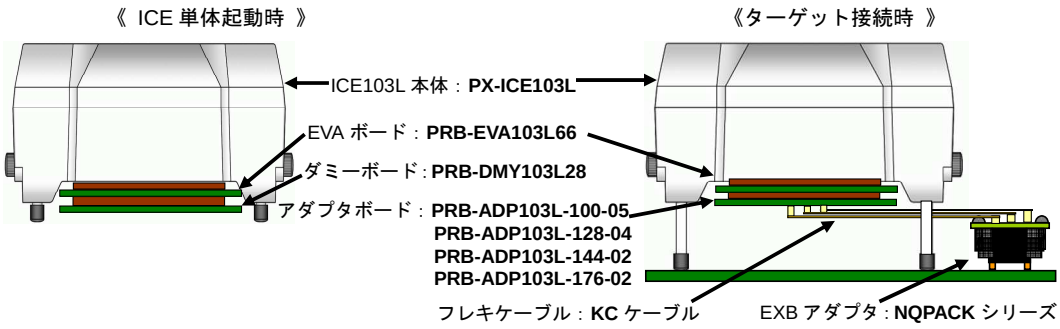

図 3 ICE 使用時の構成

○　RAM モニタウィンドウに関する注意事項

・概要

PRB-EVA103L66では、ユーザプログラムを実行中にRAMモニタウィンドウの「変更情報のクリア」を実行した場合、変更情報がクリアされない場合があります。

「変更情報のクリア」はユーザプログラム実行中に使用しないでください。